平成 25 年 5 月 31 日

各　　位

株式会社 宮崎銀行

**投資信託新商品の取扱開始について**
**～大好評！単位型投信 第 4 弾「グッド・コアラ」を期間限定募集～**

株式会社宮崎銀行（頭取 小池 光一）は、お客さまの多様化するニーズにお応えしていくため、平成 25 年 6 月 6 日から 6 月 27 日まで『パインブリッジ・オーストラリア・バンク・キャピタル証券ファンド 2013-06【愛称：グッド・コアラ】』を下記の通り販売いたします。

本商品は、昨年 7、10 月及び今年 1 月に募集し、大変ご好評いただいた単位型投信【グッド・フォーチュン】シリーズの第 4 弾となります。今回は、「オーストラリアの金融機関が発行したバンク・キャピタル証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券等）」に投資し、信託期間が約 3 年 4 カ月となる単位型投資信託です。

記

**１．取扱開始日**　平成 25 年 6 月 6 日（木）～6 月 27 日（木）
※募集状況によっては期間内に募集を終了する事があります。

**２．取扱店舗**　96 カ店（全営業店）

**３．商品概要**

| | |
|---|---|
| 商品名称 | パインブリッジ・オーストラリア・バンク・キャピタル証券ファンド2013-06　【愛称：グッド・コアラ】 |
| 運用会社 | パインブリッジ・インベストメンツ |
| 主要投資対象 | 主にオーストラリアの金融機関が発行したバンク・キャピタル証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券等） |
| 商品の特徴 | バンク・キャピタル証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券等）に投資し、相対的に高水準かつ安定的な利子・配当等収益の獲得を目指す |
| 主なリスク（目論見書記載） | ・価格変動リスク<br>・金利変動リスク<br>・信用リスク<br>・流動性リスク<br>・為替変動リスク（但し、為替フルヘッジにより低減を図る）<br>・特定業種への集中投資リスク<br>・バンクキャピタル証券の固有のリスク |
| 決算 | 3,6,9,12月の各15日 初回は平成25年9月17日 |
| 申込（販売）手数料 | 2.1%（税込み） |
| 募集期間 | 平成25年6月6日～6月27日 |
| 信託設定日 | 平成25年6月28日 |
| 信託期間 | 平成28年10月21日 |
| 信託報酬 | 年率1.1865%（税込み） |
| 信託財産留保額 | 0.5% |
| 解約代金の支払 | 解約請求受付日から起算して6営業日目 |

以上

《投資信託についてのご注意》

・投資信託は、価格変動を伴う金融商品のため元本は保証されていません。価格変動の要因としては、価格変動リスク、信用リスク、金利リスク、為替変動リスクなどがあります。ただし、各ファンドによりリスクの内容は異なりますので、必ず各ファンドの目論見書および目論見書補完書面を十分にお読みください。
・投資信託には、申込時には「申込手数料」、換金時には「信託財産留保額」、運用期間中は「信託報酬」および「その他の費用〈組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査報酬等〉」などがかかります。ただし、これらの費用は各ファンドにより異なりますのでその金額等を表示できません。また、当該手数料の合計額についてもファンドによってまたファンドを保有される期間等に応じて異なりますので表示できません。これらの情報については各ファンドの目論見書および目論見書補完書面等を十分にお読みいただくとともに、ご不明な点は取扱店にお問い合わせください。
・投資信託の運用による利益・損失はご購入されたお客さまに帰属します。
・お申し込みの際は、ご購入されるファンドの最新の目論見書および目論見書補完書面を十分にお読みください。目論見書および目論見書補完書面は当行の取扱店にご用意しています。
・投資信託は金融商品取引法第 37 条の 6 の規定に基づく書面による契約の解除（クーリングオフ）の適用はありません。
・投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
・当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
・投資信託の分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。なお、分配金の有無や金額は確定したものではありません。
・分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
・受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないしすべてが、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。

《パインブリッジ・オーストラリア・バンク・キャピタル証券ファンド 2013-06【愛称：グッド・コアラ】の主なリスク》

・当ファンドは、主にバンク・キャピタル証券（期限付劣後債、永久劣後債、優先出資証券など）を実質的な投資対象としますので、バンク・キャピタル証券の価格の下落や、発行者の財務状況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本としますが、為替変動リスクを完全に排除できるわけではありません。また、円金利がヘッジ対象通貨の金利よりも低い場合、その金利差相当分のヘッジコストがかかるため、基準価額の変動要因となります。従って、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」、「金利変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」「為替変動リスク」、「特定業種への集中投資リスク」、「バンク・キャピタル証券固有の投資リスク」などがあります。これらのリスクを含むより詳細な内容については、目論見書および目論見書補完書面を十分にお読みください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 商号等 | 株式会社宮崎銀行（登録金融機関）<br>九州財務局長（登金）第５号 | 加入協会 | 日本証券業協会 |

本件に関するお問い合わせ先
個人金融部　橋口・川添　TEL0985-32-8350／8351